

日本チェーンドラッグストア協会 会長 年頭所感

新年 明けましておめでとうございます。

昨年は、松本南海雄 JACDS 名誉会長が業界初となる旭日小綬章を受章されるという喜ばしいできごとがありました。その一方、4月に導入された機能性表示食品制度は、申請はするもののなかなか受理されず、店頭に並ぶ商品はまだ少ない状況です。さらに、日本再興戦略の方針である健康寿命延伸に向けた施策はいろいろと打たれるものの、現場での実効性はほとんどなく、もどかしい状態でありました。

インバウンド需要は業界に恩恵を与えていますが、やはり高齢社会におけるドラッグストアとしての役割をしっかりと確立することが、早急の課題であると考えます。

11月に誕生した一般財団法人日本ヘルスケア協会は、健康寿命延伸に向けた建議提言と合わせ、保険に頼らず、産業界が支えていくための叡智を結集するための、初めての団体であり、大きな期待とともに、密接な連携を図っていきたいと思います。

こうしたなか、今年の主な重点活動方針は次のとおりです。

1. 予防、医療、介護の一層の充実を図る

現在、65歳以上の独居老人は600万人と言われていています。また、2023年には3人に一人が65歳以上になると予測されるなか、施設介護から在宅介護へ大きく方針は転換されました。ドラッグストアは地域にあって、予防、未病改善、介護において大きな役割を果たしていかなければなりません。

2. 「街の健康ハブステーション」を目指す

ドラッグストアは地域において、健康の総合的窓口機能の役割を持ち、セルフメディケーションの推進役とならなければなりません。セルフメディケーション推進に求められる商品、サービス、情報提供などあらゆる要件の再構築が必要です。

また、ドラッグストアですべてのニーズに応えることはできませんので、各分野の専門家や専門施設、サービス事業者、業界団体と連携し、どんな要望も解決する環境づくりを行います。

3. 365日24時間営業を研究・拡大する

長時間営業、24時間営業は若者の文化であるとともに、高齢社会においても、必要とされるニーズです。厚労省が作成した「薬局ビジョン」では調剤を含め、24時間365日営業が求められています。夜間における販売は新しい需要の発掘にもつながり、ドラッグストア業界の新たな成長につながります。

今年はこれらの重点活動方針を達成するため、12の研究並びに普及推進プロジェクト活動を積極的に行なってまいります。

JACDSは本年を「ドラッグストア再成長元年」と位置づけ、このドラッグストア業界の発展を確実かつ効率的に進めるため、さらに正・賛助両会員企業の発展に役立つ活動を強力に行なってまいります。

どうか、報道関係者並びに業界関係者の皆さまの絶大なるご支援、ご協力を心よりお願い申し上げます。

2016年1月1日

日本チェーンドラッグストア協会
会長 青木 桂生

JACDSにおける2015年の実施内容と今後の事業計画**■ 2015年の実施内容**

- 1) 松本南海雄名誉会長 旭日小綬章受章と受章祝賀会の開催
- 2) 青木桂生副会長がJACDS 4代目会長に就任
- 3) 不適切な薬歴未記載問題に対応し「薬歴管理ガイドライン」を作成
- 4) 健康食品の機能性表示規制緩和への対応
- 5) スマイルケア食（＝介護食）の基準づくり、シンポジウムに参画
- 6) 軽減税率導入に対する活動
- 7) 医薬品の特別所得控除に対する活動
- 8) セルフメディケーション推進プロジェクト活動（12PT）
- 9) 登録販売者の組織強化（支部設立への協力）
- 10) 調剤ポイント付与継続への対応
- 11) ドラッグストア業界研究レポート報告会（春・秋）を開催
- 12) そらぷちキッズキャンプ支援（募金活動）
- 13) 協会報ウェブ版開始
- 14) 平成 27 年台風 18 号等大雨災害被災地支援募金活動
- 15) 万引き防止活動
- 16) 城西大コミュニティファーマシーインターンシップ
- 17) 地球温暖化対策への啓発活動
- 18) 記者意見交換会の実施（毎月 2 回）
- 19) その他

■ 今後の事業計画（案）**1. 基本重点施策****1) 予防、医療、介護分野への積極的な参画**

健康寿命の延伸、調剤機能の拡大、機能性表示食品、スマイルケア食マーケットの創造、スイッチOTC拡大、スイッチ検査薬の普及、情報提供システムの整備、受診勧奨ガイドラインの作成、人材育成・資質の向上、在宅介護支援、セルフバイタルチェックの普及、日本再興戦略の現場実効性検証を要請 など

2) 「街の健康ハブステーション構想」の提案

突然死撲滅とAED（自動体外式除細動器）の普及、ペットケアの普及、健康体操、運動の普及、ドラッグストア機能評価システム など

3) 365日24時間営業の研究・拡大

効率的なオペレーションの確立、新たな立地・新しい買い物の創造
地域ニーズへの対応 など
—10兆円マーケットの実現—

2. 具体的実施内容<各委員会、各プロジェクトの総括>**1) セルフメディケーションの推進**

- (1) 機能性表示食品規制緩和への対応（システム、販売など）
- (2) スマイルケア食（在宅介護食品）の普及推進
- (3) 要指導医薬品、第一類医薬品の販売強化
- (4) 検体測定室のガイドラインの見直し
- (5) スイッチ検査薬の普及とスイッチOTC拡大活動
- (6) 薬剤師の職域拡大の研究
- (7) 生活者への告知・啓発活動の強化

- (8) 第 11 回セルフメディケーションアワードの実施 など
- (9) 第 4 回健康（セルメ）川柳コンクールの開催
- 2) ドラッグストアの販売力強化
 - (1) 365 日 24 時間営業の研究
 - (2) 医薬品のリアル店舗販売とネット販売の融合研究
 - (3) 薬剤師、登録販売者ら専門家の一層活発な情報提供・相談応需
 - (4) 改正薬事法運用における問題点の研究と提案 など
- 3) ドラッグストア調剤の拡大（面分業の推進）
 - (1) 「薬局」「店舗販売業」の二重申請問題の解消
 - (2) 代替調剤、テクニシャン制度、リフィル処方などの研究
 - (3) 調剤ポイント付与の継続
 - (4) より効果的かつ効率的な医薬分業体制の推進（薬歴管理）
 - (5) 業界および一般生活者に面分業のメリットの説明と訴求 など
- 4) 人材育成
 - (1) 登録販売者の資質向上継続研修の充実・拡大の支援
 - (2) 薬剤師の資質向上支援（JACDS 勤務薬剤師会）
 - (3) アドバイザー認定制度の一層の普及推進
 - (4) 介護情報提供員制度の拡大
 - (5) ドラッグストア業界研究レポート報告会（春・秋）の開催 など
- 5) 会員サポート事業
 - (1) 2020 年に向けた流通 BMS の普及推進
 - (2) 有事における注意喚起の連絡検討
 - (3) 防犯対策への取り組み強化（万引き防止）の推進（緊急連絡網の整備など）
 - (4) 社会貢献活動（支援募金、地球温暖化対策）に関する情報提供と普及推進
 - (5) 顧問団による会員サポートの充実
 - (6) 「行き過ぎた行政指導」への対応 など
- 6) 行事・イベント
 - (1) 第 16 回ジャパンドラッグストアショー記念開催
2016 年 3 月 18 日（金）19 日（土）20 日（日）千葉・幕張メッセ
17 日（木）にビジネス商談会を実施
 - (2) 薬剤師の資質向上に関するセミナー
 - (3) EDI 特別セミナー
 - (4) 面分業拡大に向けた特別セミナー
 - (5) 第 11 回セルフメディケーションアワード発表会&表彰式
 - (6) 第 4 回健康（セルメ）川柳コンクールの発表会
以上、第 16 回ジャパンドラッグストアショー同時開催
 - (7) 各種セミナー・勉強会の開催（予定）
 - ・ドラッグストア業界研究レポート報告会の開催（6 月、11 月）
 - ・流通システム標準化普及に向けた勉強会
 - ・JACDS 会員合同勉強会
 - (8) その他
- 7) その他

第16回JAPANドラッグストアショーについて

- テーマ 「街のトータルサポート。暮らしを守るドラッグストア！」
～加速するセルフメディケーション～
- 会 期 ・2016年3月18日（金）、19日（土）、20日（日）
開催時間 10:00～17:00（3日間）
・3月18日、19日、20日 バイヤーズデイ
・3月19日、20日 一般公開日
※ビジネス商談会開催 3月17日 14:00～18:00（予定）
- 会 場 幕張メッセ（4・5・6・7・8、ホール）
- 協 賛 オールジャパンドラッグ（株）、（株）ニッド・日本ドラッグチェーン会
- 後 援 厚生労働省、経済産業省、農林水産省、千葉県、千葉市、中国チェーンドラッグストア協会、全米チェーンドラッグストア協会（NACDS）、米国大使館、駐日大韓民国大使館、大韓貿易投資振興公社（KOTRA）、台北駐日経済文化代表処、台湾貿易センター（TAITRA）、香港貿易發展局（HKTDC）、特定非営利活動法人日印国際産業振興協会（JIIIPA）、日本政府観光局（JNTO）、日本貿易振興機構（JETRO）、日本OTC医薬品協会、一般社団法人シルバーサービス振興会、公益財団法人日本健康・栄養食品協会、一般社団法人日本果汁協会、一般社団法人ペットフード協会、日本ジェネリック製薬協会、株式会社プラネット（予定）
- 入場料 無料
- 来場見込 約12万人（3日間延べ人数）
- 規模 出展社（予定）400社、出展小間（予定）約1200小間
- 見どころ
1. JACDS テーマイベント
「超高齢社会におけるドラッグストアの役割と挑戦」
 - ・ドラッグストアの新しい社会的機能と役割、セルフメディケーション推進の課題や取組の提案。
 - ・「機能性表示食品」と「スマイルケア食」などの概要解説及び「模擬売場」の展示と取組の提案。
 - ・「ドラッグストアにおける普及推進プロジェクト」の研究活動概要説明。
 - ・JACDSの活動について紹介。
 2. ヘルス&ビューティ情報ステーション2016
一般生活者に向けたテーマ・内容で、情報発信・体験型コンテンツで構成し展開。それぞれのテーマに対し、紹介パネル・関連商品展示や一部体験プログラムを実施し、暮らしに役立つ情報を発信。
 3. 新製品コレクション2016とブースコンテスト2016を今年も展開
 4. 特別企画セミナー
ビジネス向けの「ビジネスセミナー」と一般生活者向けの「ヘルス&ビューティセミナー」を実施。
 5. 第4回健康（セルメ）川柳 作品展示
毎回、大変多くの作品応募が見込まれている。